

保護者様

相良村立相良中学校
校長 吉田 憲一

令和4年度前期の学校評価（生徒・教職員）の結果報告、並びに、保護者用学校評価のお願いについて

残暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

7月に実施した前期の学校評価（生徒、教職員）の結果をご報告します。なお、ホームページには、生徒と教職員のアンケート結果をより詳細にグラフ化して紹介していますので、併せてご覧ください。

さて、本年度、相良中学校は、「元気な学校」「成長できる学校」づくりのために、生徒に「育てたい資質・能力」を次の4つにしぼり、教育活動の充実を図っているところです。

① 挑戦する力	② 発表力
③ 思いやる力	④ 元気力

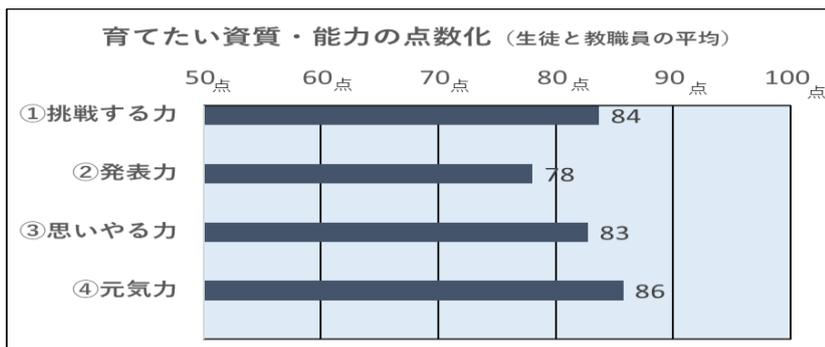
「4つの育てたい資質・能力」の現状を保護者の皆様とも共有し、子供の成長、そして学校の成長につなげていきたいと考えています。

そこで、今回の生徒と教職員の学校評価の結果をご覧いただいたうえで、QRコードをもとに、保護者用学校評価へのご記入をよろしく願いいたします。

1 育てたい資質・能力の学校評価について

生徒と教職員の学校評価を、次のように「点数化」し、より現状を把握しやすくしました。

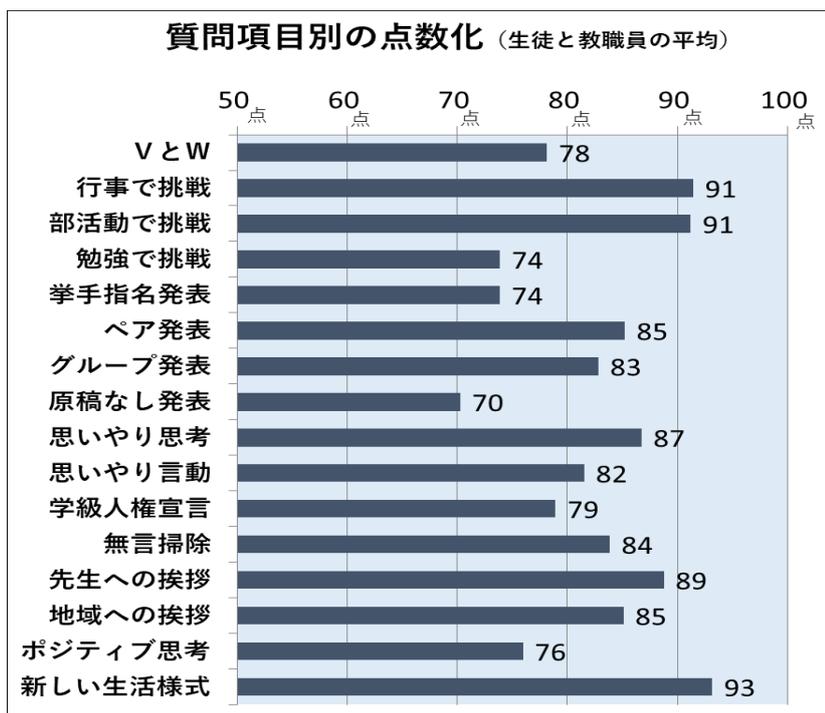
・当てはまる…100点 ・どちらかといえば当てはまる…70点 ・どちらかといえば当てはまらない…40点 ・当てはまらない…0点



資質能力	生徒	教職員
挑戦する力	87点	80点
発表力	85点	72点
思いやる力	90点	76点
元気力	91点	81点

2 質問項目別の学校評価について

「4つの育てたい資質・能力」のそれぞれに、質問を4項目ずつ行いました。その結果です。



質問項目	生徒	教職員
VとW	80点	77点
行事で挑戦	94点	89点
部活動で挑戦	93点	89点
勉強で挑戦	82点	66点
挙手指名発表	77点	71点
ペア発表	92点	78点
グループ発表	91点	75点
原稿なし発表	78点	62点
思いやり思考	93点	81点
思いやり言動	93点	70点
学級人権宣言	88点	70点
無言掃除	85点	83点
先生への挨拶	93点	84点
地域への挨拶	92点	78点
ポジティブ思考	84点	68点
新しい生活様式	94点	92点

【裏面に考察等あり】

3 考察

- 16の質問項目すべてにおいて、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」のプラス的な評価が100%~70%と多く、生徒は「当てはまる」の割合が高く、教職員は「どちらかといえば、当てはまる」の割合が高かったです。4つの資質・能力を高める教育活動が充実してきていると実感しました。
- 点数が高い資質・能力は？

1位「元気力」（86点）でした。4つの資質能力の中で、生徒も教職員も最高得点でした。「元気力」は、明るい雰囲気をつくる土台となります。現在、相良中学校全体の雰囲気はとても明るい雰囲気です。今後も家庭と連携して育んでいきます。
- 点数が高い資質・能力（質問項目）は？

1位「新しい生活様式」（93点）でした。新しい生活様式が定着しています。特に、マスク着用と換気については習慣化されています。今後も感染防止の徹底を図っていきます。

2位「行事で挑戦」と「部活動で挑戦」（91点）でした。行事や部活動では、目標をしっかりとって、挑戦や努力し続ける姿をたくさん見ることができました。

4位「先生への挨拶」（89点）でした。挨拶は元気を測るバロメーターです。「背中への挨拶」「遠くからの挨拶」「元気のいい挨拶」が響いていました。

5位「思いやり思考」（87点）でした。特に集団生活の中で育まれる力です。人を思いやろうとする心は、温かい雰囲気を作ります。相良中学校の雰囲気はとてもいいです。思いやる力が育っています。
- 生徒と教職員の点数の差が一番大きいのは？

「思いやりの言動」でした。生徒は93点と高得点ですが、教職員は70点と低い点数でした。生徒は思いやりの言動をしているという評価ですが、教職員から見ると、そうでない言動も見えてくるのでしょうか。人権教育や道徳教育を中心に、すべての教育活動で育んでいきます。

4 QRコードによる「保護者用学校評価」の入力について

今回の生徒と教職員の学校評価の結果をご覧いただいたうえで、QRコードを読み込んでいただき、「学校評価アンケート（保護者用：前期）」にチェックや記述をして、最後に、「送信」をクリックしてください。全部で6項目あります。ご協力よろしくお願いします。

QRコード



9月5日（月）までに入力をお願いします。